

開催・申込要領

と き 2025年8月下旬～9月中旬（全4回例会）

※例会の開催時間は
8:00～9:30（朝食付き）です。

と ころ リーガホテルゼスト高松
高松市古新町9-1 TEL. (087)822-3555

参加対象 経営者、経営幹部ならびに
出先事業所の支店長、工場長、営業所長

参加費 1名につき44,000円（消費税込み）
※全4回例会分、朝食代含む
※第1回例会終了後、ご請求させていただきます。

お申込み 参加のお申込みは、当本部ホームページ
(<https://www.spc21.jp>)にアクセスのうえ、
インターネットにてお申し込み下さい。
お申込み受付後、連絡担当者様宛に
「お申込み完了メール」が電子メールで
届きます。

懇談会の運営

(1)例会の進行スケジュールは原則として下記の通りです。

- 8:00～8:30 朝 食
- 8:30～9:15 ゲスト卓話
- 9:15～9:30 質疑応答

(2)本懇談会は、登録会員制により運営いたしますが、登録
会員のご都合が悪い場合、代理者の出席をご考慮下さい。

(3)各例会の開催案内については、別途、連絡担当者様宛に
電子メールにてご案内申し上げますので、当本部ホーム
ページより、ご出欠の登録をお願いいたします。

香川地区・第39期

経営トップを囲む 朝食懇談会

と き 2025年8月～9月
(全4回例会)

ところ リーガホテルゼスト高松

お申込み・お問合せ先

四国生産性本部

「香川地区経営トップを囲む朝食懇談会」係

〒760-0033 高松市丸の内2番5号(ヨンデンビル4階)

TEL. (087)851-4262 FAX. (087)851-4270

E-mail: toiawase@spc21.jp <https://www.spc21.jp>

主催 四国生産性本部

〈個人情報の取扱いについて〉

- (1)参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.spc21.jp/>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解のうえ、お申込みいただきますようお願いいたします。
- (2)個人情報は、本懇談会実施に関わる参加者名簿等の作成・配布ならびに当本部が主催・実施するサービスのご提供や事業のご案内のために利用させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示、提供することはありません。
- (3)個人情報の開示、訂正、削除については、
総務広報部 個人情報担当窓口(TEL.087-887-0512)までお問い合わせ下さい。

本懇談会は、地元香川県でご活躍される企業経営者をゲストにお招きし、経営や業界動向に関する卓話を頂戴し、その経験を通して語られる経営観などを学びとるとともに、参加者相互の情報交換と経験交流を深めることをねらいとして開催いたします。

第1回 8月27日(水)

日本興業株式会社
代表取締役社長

やまぐち よしみ
山口 芳美 氏

(本社所在地) さぬき市 (資本金) 20億1,980万円 (従業員数) 400名 (売上高) 136億7,300万円

(事業内容) 建設用コンクリート製品の製造ならびに施工、エクステリア用製品・パブリックスペース用製品の製造販売

創立70周年を来年迎える日本興業(株)は、道路や河川などのインフラを支える「土木資材事業」、公共スペースの空間創造などを手掛ける「景観資材事業」、住宅のガーデン製品などの「エクステリア事業」の3事業を全国展開する他に類を見ない存在。「あなぶきアリーナ香川」周辺道路をはじめ、大阪・関西万博会場、国立競技場、御堂筋など、全国各地のインフラ整備や豊かな環境づくりに同社製品は活躍している。近年は、脱炭素化を重要経営課題と位置づけ、2023年より「サステナビリティ推進室」を新設。カーボンニュートラルに向けた低炭素型素材・製品の開発や再生可能エネルギーの導入などを進め、「令和5年度かがわ脱炭素促進事業者表彰事業」優秀賞を受賞。

山口社長は、1957年愛媛県のお生まれで、松山商科大学(現松山大学)卒業後、日本興業(株)入社。管理部長、総務人事部長などを経て、2012年に取締役、昨年6月、同社初の女性社長に就任。

第2回 9月3日(水)

株式会社香川銀行
取締役頭取

やまだ みちお
山田 径男 氏

(本社所在地) 高松市 (資本金) 141億円 (従業員数) 1,156名 (預金量) 2兆887億円

(事業内容) 銀行業

「貢献」「繁栄」「幸福」の経営理念のもと、パーパス(存在意義)を「地域・お客さまを元気にする。」と定めた(株)香川銀行は、「Plan VSI『Value』&『Speed』&『Inspire』」をスローガンに掲げ、地域に根付いた金融機関として、付加価値とスピードで感動を届ける総合力の高い銀行をめざしている。また、昨年6月にJトラスト・インドネシア銀行と業務提携し、インドネシアへの進出支援や海外人材の紹介に関するコンサル業務を開始するとともに、グローバルな視点を持った行員の育成や、M&Aなどの専門人材育成を目的とした外部機関への出向を強化するなど、お客さまの多様な経営課題に応じたきめ細かな支援の徹底に注力している。

山田頭取は、1957年香川県のお生まれで、関西大学卒業後、80年に香川相互銀行(現・香川銀行)に入行。川之江支店長、善通寺支店長、丸亀支店長などを歴任後、2006年取締役就任。代表取締役常務を経て、20年より現職。

第3回 9月10日(水)

株式会社ファイブアローズ
代表取締役社長

いくおか なおと
生岡 直人 氏

(本社所在地) 高松市 (資本金等) 3億8,580万円 (従業員数) 17名 (売上高) 4億300万円

(事業内容) バスケットボール等のチームの運営

2005年に県内初のトッププロスポーツチームとして創設されたバスケットボールクラブ「香川ファイブアローズ」は、『バスケの熱狂と感動を香川の日常に』をクラブビジョンに、プロスポーツチームの運営に「経営理念」「行動指針(クレド)」を重視した独創的なクラブ運営で注目されている。チームが所属する「B.LEAGUE」は、2026-27シーズンより「B.革新」と題した、地域発展に貢献できるクラブチーム運営に主眼が置かれ、リーグ参入要件が大きく改変される。これにより単に勝敗だけではなく、平均入場者数や売上高等の条件が設けられたことで、更なる経営改革が求められている。

生岡社長は、1983年兵庫県のお生まれで、関西大学卒業後、企業・税理士法人勤務を経て、31歳で独立。税理士資格を保有し、コンサルティング会社パートナーリング(株)を設立。2021年(株)ファイブアローズに株主として関わりを持ち、取締役に就任。取締役副社長兼ゼネラルマネージャーを経て、23年4月より現職。

第4回 9月17日(水)

株式会社マキタ
代表取締役社長

まきた ゆう
槇田 裕 氏

(本社所在地) 高松市 (資本金) 1億円 (従業員数) 390名 (売上高) 205億円

(事業内容) 船用ディーゼルエンジンの製造・販売

1910年創業のマキタは、四国唯一の船舶向けディーゼルエンジン専門メーカーで、小型貨物船舶向けエンジンでは2011年以降、世界シェア1位を保持している。現在、世界中の海で稼働している同社のエンジンは約1500台に上る。船舶用エンジンにも経済性や高度なエコ性能が要求される今日、カーボンニュートラル、ゼロエミッションといった環境規制に対応した次世代エンジン開発への対応を推進。また、アフターサービスの充実や現場の作業改善を目的とした工場のIoT化や、海上の船と陸をリアルタイムで結ぶプロジェクトに取り組み、船舶業界のDXにも力を注いでいる。

槇田社長は、1984年香川県のお生まれで、慶應義塾大学大学院修了後、商社勤務を経て、2013年に(株)マキタ入社。常務取締役 営業統括本部長を経て、16年に32歳の若さで社長に就任、現在に至る。